

令和 6 年 度
西 区



区政運営方針（も〜やっこ計画）

名古屋市西区役所

西区の皆様へ

日ごろは「元気で住みよい西区」をめざす取り組みにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、「第2期西区将来ビジョン」（計画期間：令和6～10年度）に基づき、初年度の取り組みとして「令和6年度西区区政運営方針（も～やっこ計画）」をまとめました。

西区の特性を踏まえながら、「安心・安全で快適なまち」、「誰もがいきいきと暮らし、支え合うまち」、「魅力・活気にあふれるまち」の実現に向けて、必要な、求められる事業を適切な経費支出のもと具体的に行ってまいります。

いずれの事業も、西区の皆様と一緒に進めてまいりますので、一層のご理解・ご協力とご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

令和6年5月 西区長 高岡 豊彦

目 次

1	第2期西区将来ビジョンと西区区政運営方針について	・・・1頁
2	西区区政運営方針の体系について	・・・2頁
3	区の特性や自主性を発揮して行う事業について	・・・3頁
4	令和6年度の事業について	・・・4頁～23頁

1 第2期西区将来ビジョンと西区区政運営方針について

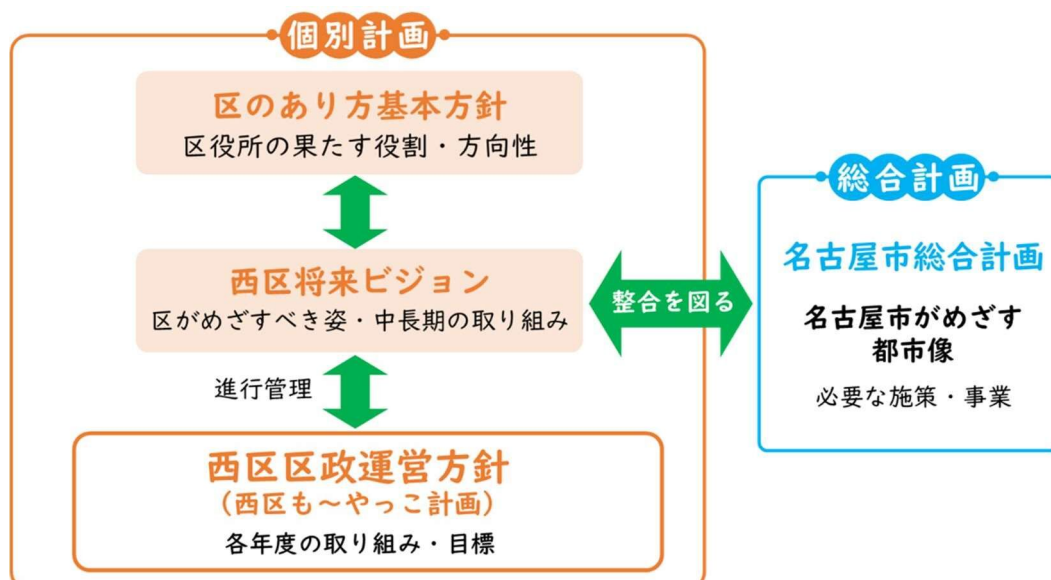
(1) 第2期西区将来ビジョンとは

- ◆ 西区将来ビジョン（以下「将来ビジョン」といいます。）は、区のあり方基本方針に基づき、各区が策定するもので、名古屋市が策定する「名古屋市総合計画」の個別計画に位置づけられる、中長期の将来計画です。
- ◆ 今回、策定した将来ビジョンの計画期間は令和6年度から10年度までの5年間です。
- ◆ 将来ビジョンに基づき、実施する具体的な事業内容、取り組み等は、毎年度「区政運営方針（も～やっこ計画）」を策定し、区民の皆さまにお示しします。また、この「区政運営方針」を用いて、将来ビジョンの進行管理を行います。

(2) 西区区政運営方針とは

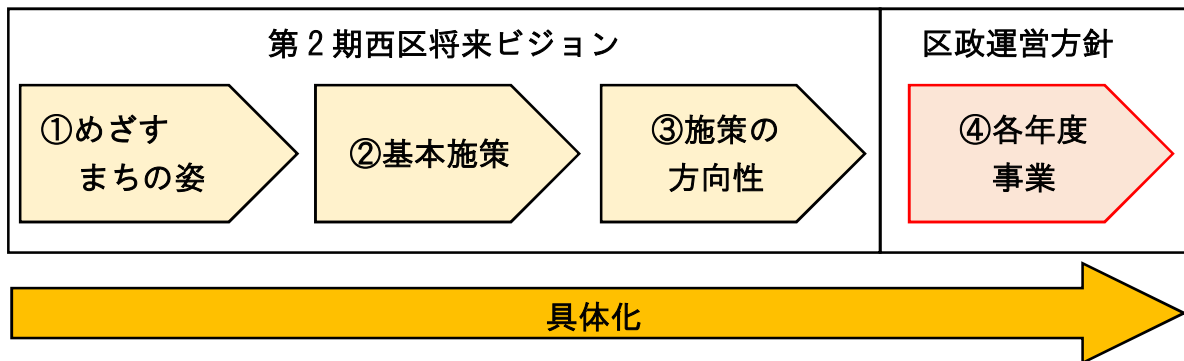
- ◆ 西区の単年度の目標や重点的な取り組み、主体的に実施する取り組みの具体的な内容等を定めたものです。
- ◆ 毎年度策定・公表し、区役所が主体的に進行管理を実施することで自立的な区政運営を推進します。
- ◆ 策定にあたっては、中長期的な目標を定めた「第2期西区将来ビジョン」を具体化しています。また、同ビジョンに記載の各種成果指標の目標値達成に向けて、進行管理も行っています。
- ◆ 西区では区政運営のキーワードとしている「も～やっこ」にちなみ、「西区も～やっこ計画」としています。

(3) 第2期西区将来ビジョンと西区区政運営方針の関係図



2 西区区政運営方針の体系について

- ◆ 西区区政運営方針は、第2期西区将来ビジョンで定めた3つの「①めざすまちの姿」とその実現に向けた12の「②基本施策」、33の「③施策の方向性」を基に、今年度実施する具体的な事業をまとめたものです。



- ◆ 「①めざすまちの姿」と「②基本施策」は以下のとおりです。

まちの姿Ⅰ 安心・安全で快適なまち	
基本 施策	I-1 地域の防災力を高めます
	I-2 犯罪や交通事故を減らします
	I-3 快適な生活環境をつくれます
	I-4 衛生的で安心・安全な暮らしを確保します

まちの姿Ⅱ 誰もがいきいきと暮らし、支え合うまち	
基本 施策	Ⅱ-1 高齢者の元気な暮らしを支えます
	Ⅱ-2 障害者の暮らしや自立を支援します
	Ⅱ-3 安心して親になり子育てできる環境をつくれます
	Ⅱ-4 子どもの健やかな成長を応援します
	Ⅱ-5 文化活動や健康増進活動を応援します

まちの姿Ⅲ 魅力・活気にあふれるまち	
基本 施策	Ⅲ-1 スポーツにより地域の活性化をはかります
	Ⅲ-2 地域の魅力発信・観光推進を進めます
	Ⅲ-3 地域活動を活性化します

※「施策の方向性」については、第2期西区将来ビジョンをご覧ください。

3 区特性や自主性を発揮して行う事業について

(1) 区特性に応じたまちづくり事業

- ◆ 区民会議での議論を踏まえ、区まちづくり基金^{*}も活用しながら、区民とともに区特性に応じたまちづくりに取り組む事業です。

令和6年度の事業と予算額

(単位：円)

事業名	予算額	うち基金充当額
浸水体験アプリ等を活用した避難行動支援	2,470,000	745,000
医療・介護ネットワーク体制の構築	1,007,000	0
「ぽかぽかモバイル」の開発と活用	1,256,000	746,000
「名古屋・西」の観光推進	1,390,000	0
合 計	6,123,000	1,491,000

*具体的な事業内容については、「4 令和6年度の事業について」をご覧ください。

*区まちづくり基金とは

- ◆ 区にゆかりのある方や区民の皆様の、区のまちづくりへの想いを活かすための基金です。寄附金の活用にあたっては、寄附者の意向に沿って、区特性に応じたまちづくり事業に充当していきます。
- ◆ これまでに「With コロナを見据えた避難行動支援事業」、「マイクロツーリズム促進事業」、「ピクトグラムステッカーによる浸水深啓発事業」等に活用しております。
- ◆ 令和6年3月31日時点の残高は6,178,685円で、そのうち令和5年度に新たにいただいた寄附額は2,140,400円でした。

(2) 区政運営方針に基づき区が自主的・主体的に実施する事業

- ◆ 区民ニーズを的確に把握し、区役所が自主性・主体性を発揮し区政運営方針に掲げた取り組みを行うための予算（以下、「自主的・主体的な区政運営における予算」といいます。）で執行する事業です。具体的な令和6年度事業の内容については、「4 令和6年度の事業について」をご覧ください。

4 令和6年度の事業について

- ◆ 将来ビジョンに掲げた成果指標と令和6年度に実施する事業は以下のとおりです。
各事業名の横に記載のある**特性**は区の特性に応じたまちづくり事業を示し、**自主**は自主的・主体的な区政運営における予算で執行する事業を示しています。（*表示のない事業は名古屋市の各局から配当された予算等を基に行う事業です。）

また、新規に行う事業については、**新規**と表示しています。

まちの姿Ⅰ 安心・安全で快適なまち

○ 将来ビジョンに掲げる成果指標の進行状況

成果指標	令和5年度 現状値	令和10年度 目標値
I-1 地域の防災力を高めます		
食料や水の備蓄、家具の転倒防止等、災害に対する準備をしている人の割合	60.9%	70%
避難行動モデル検討ワークショップを開催した学区数	3学区	全19学区
自主防災訓練支援学区数	全学区/年	全学区/年
I-2 犯罪や交通事故を減らします		
防犯や交通事故防止の行動をしている人の割合	89.8%	90%
防犯セミナー・パトロール実施学区数	3学区/年	3学区/年
交通安全教室の開催回数	42回/年	45回/年
I-3 快適な生活環境をつくります		
環境に配慮した行動に取り組んでいる人の割合	94.5%	90%
環境教育イベント等の実施回数	12回/年	12回/年
イベント等における犬猫の適正飼育に関する啓発活動実施回数	17回/年	17回/年
資源・ごみの適正排出を広報するために参加した地域イベントや講義の回数	10回/年	12回/年
I-4 衛生的で安心・安全な暮らしを確保します		
行政から食中毒や感染症等について必要な情報が得られている人の割合	46.3%	50%
高齢者入所施設向け健康危機管理講習会を受講した施設数	22施設	全70施設
区内商業施設において食中毒防止の啓発を実施した人数	440名/年	500名/年

○ 令和6年度に実施する事業

基本施策	I-1 地域の防災力を高めます	
施策の方向性	災害時に区民各自が適切な避難行動をとり、被害を最小限に留めることができるように働きかけを進めます。	
事業名	浸水体験アプリ等を活用した避難行動支援事業 特性	
事業概要	浸水体験アプリやハザードマップを活用した取り組みを通じて、「自助」の意識と実践力を高めます。 ①区内のランドマークや大型商業施設が浸水する動画の作成 ②商業施設等で浸水疑似体験ができる区民参加型啓発事業の実施 ③ワークショップ形式による避難行動モデルの作成支援	 商業施設での啓発事業
事業のスケジュールと目標	① 6月～ 事業委託し動画作成・ネット掲載等 ② 8月～ 区内商業施設で啓発イベントを開催（3回実施） ③ 8月～ 学区と調整のうえ、左記の期間に3学区で実施	
昨年度の実施状況	① — ② 9/18（月）、10/10（火）、12/12（火）（参加者総数260名） ③ 栄生学区、大野木学区、浮野学区で実施（参加者総数66名）	

基本施策	I-1 地域の防災力を高めます	
施策の方向性	互いに助け合うことができるように地域の防災力向上を支援します。	
事業名	自主防災訓練等の支援	
事業概要	「共助」の意識を高め、地域の防災力を向上させるため、学区等の地域が実施する自主防災訓練等の支援を行います。	 自主防災訓練
事業のスケジュールと目標	随時（各学区の開催スケジュールに合わせて全19学区で実施）	
昨年度の実施状況	全19学区で実施	

基 本 施 策	I-1 地域の防災力を高めます
施策の方向性	地域や関係機関と連携して防災活動を積極的に推進し、災害時の対応力強化に取り組みます。
事 業 名	総合水防訓練・総合防災訓練
事 業 概 要	大規模災害に備え、災害対策委員、消防団、事業者、医療関係者、行政機関等が連携し、より実際に近い訓練として、 ①総合水防訓練 ②総合防災訓練 を行います。  総合防災訓練
事 業 の スケジュールと 目 標	①5/26(日) ②9/1(日) (全市一斉の日程)
昨 年 度 の 実 施 状 況	①5/28(日) 庄内小学校にて実施(参加者数380名) ②9/3(日) 比良小学校にて実施(参加者数320名)

基 本 施 策	I-2 犯罪や交通事故を減らします
施策の方向性	犯罪状況等の周知や防犯灯設置等により、犯罪を防ぐ環境づくりを推進します。
事 業 名	防犯セミナー・パトロールの実施 自主
事 業 概 要	専門家による防犯セミナー・地域の防犯診断を兼ねた防犯パトロールを実施し、防犯意識を高め、地域ぐるみで犯罪にあわない環境づくりに努めます。また、セミナー参加者へ特殊詐欺被害の防止グッズを配布するなど啓発を推進します。  防犯セミナー
事 業 の スケジュールと 目 標	3学区実施(前年度の各学区刑法犯認知件数、過去の実績を考慮し重点(実施)学区を決定)
昨 年 度 の 実 施 状 況	比良西学区、比良学区、江西学区で実施(参加者総数100名)

基本施策	I-2 犯罪や交通事故を減らします
施策の方向性	地域の多様な主体とともに啓発活動を実施し、交通事故防止をはかります。
事業名	地域・事業者等と協働した交通マナーの向上 自主
事業概要	学区連絡協議会・事業者・関係機関等と協働し、 ①交通量の多い交差点・通学路等での見守り・啓発活動を実施するとともに、 ②交通安全教室の開催等、交通ルールの遵守・マナーの向上・安全意識の高揚をはかります。
事業のスケジュールと目標	①交通事故死ゼロの日（月3回）、一斉大監視（年4回）等において実施 ②交通安全教室の開催（小学校、保育園・幼稚園、地域）40回程度
昨年度の実施状況	①交通事故死ゼロの日（月3回、各回300人）、一斉大監視（年4回、各回300人）等において実施 ②交通安全教室42回実施



交通安全教室

基本施策	I-2 犯罪や交通事故を減らします
施策の方向性	地域の多様な主体とともに啓発活動を実施し、交通事故防止をはかります。
事業名	自転車ヘルメット着用の推進
事業概要	令和5年4月から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されたことを踏まえ、毎月24日の「西区自転車安全利用の日（24（ニシ）の日）」などにおいてヘルメット着用を促進します。
事業のスケジュールと目標	「西区自転車安全利用の日（24（ニシ）の日）」 年12回開催（原則、毎月24日開催）
昨年度の実施状況	年12回開催 （参加団体：延べ16団体、啓発対象者：延べ2,000人）



大型商業施設での啓発事業
（一日西警察署長）

基本施策	I-3 快適な生活環境をつくります	
施策の方向性	環境への理解を深めてもらうためのイベント・セミナー等を通じて、環境に配慮した具体的な行動を支援します。	
事業名	環境教育イベント等の実施 自主	
事業概要	環境教育イベント ①夏の暑さを和らげ、省エネにつながる「緑のカーテン栽培講座」の実施 ②西区役所をはじめとした公共施設への緑のカーテンの設置促進 ③身近な生き物に触れ合う夏休み昆虫教室や野鳥観察会の実施 ④も～やっこ広場等で、SDGsや生物多様性の取り組みや省エネ対策等を区民に紹介	 野鳥観察会
事業のスケジュールと目標	①5月 緑のカーテン栽培講座 1回 ②5月～10月 西区役所をはじめ新たに2カ所に緑のカーテンを設置 ③夏 昆虫教室 4回 冬 野鳥観察会 2回 ④夏・冬 も～やっこ広場の展示 秋 西区民おまつり広場 ①～④の環境教育イベントを12回実施	
昨年度の実施状況	①5/25（木）（参加者数27名） ②5月～10月 ③【昆虫教室】8/1（火）～3（木）・6（日）（参加者総数111名） 【野鳥観察会】12/9（土）（参加者数31名） ④【女性会バザー※パネル展示等】6/11（日）、【も～やっこ広場】6・12月、 【樹名板づくり体験】10/7（土）（参加者数16名） 【西区民おまつり広場】11/3（金）（参加者数1,062名）	

基本施策	I-3 快適な生活環境をつくります	
施策の方向性	犬猫の飼主等への啓発・指導、地域の協力による対策等を通じて、迷惑防止をはかります。	
事業名	犬猫の適正飼育に関する啓発・指導	
事業概要	犬の飼主に対するしつけ方教室の実施や、狂犬病予防集合注射、西区民おまつり広場、防災訓練等の機会を通じて、適正飼育に関する啓発・指導を行います。	 犬のしつけ方教室
事業のスケジュールと目標	以下の啓発活動を年間17回実施します。 ・狂犬病予防注射会場（4月）、西区民おまつり広場（11月）、犬のしつけ方教室（11月）、も～やっこ広場（9月）での展示、総合防災訓練（9月）の機会に啓発を実施 ・保健センターにおける教室事業（ニューファミリーセミナー）において啓発を実施（月1回）	
昨年度の実施状況	年間17回の啓発活動を実施 ・4/24（月）～27（木） 狂犬病予防注射会場（犬の飼主391名） ・8/28（月）～9/7（木） も～やっこ広場 ・9/3（日） 総合防災訓練（市民147名） ・11/3（金） 西区民おまつり広場（市民400名） ・11/5（日） 犬のしつけ方教室（犬の飼主75名） ・ニューファミリーセミナー（12回 市民148名）	

基 本 施 策	I-3 快適な生活環境をつくります
施策の方向性	地域や事業者等と協働してまちの美化や資源・ごみの適正排出をさらに進めます。
事 業 名	資源・ごみの適正排出の取り組み
事 業 概 要	資源とごみの適正排出をさらに進めるため、地域イベント・学校等に出向いて広報します。具体的には以下の取り組みを実施します。 ①小学校等への出前講座 ②大学への出張講座 ③学区保健環境委員会への分別説明会 ④西区民おまつり広場等のイベントでの啓発  小学校での出前講座
事 業 の スケジュールと 目 標	①②③通年 各学校・各学区と調整のうえ実施 ④環境デーなごや、西区民おまつり広場等に合わせて実施
昨 年 度 の 実 施 状 況	①中小田井小学校はじめ2校で実施（参加者総数約150人） ②国際医学技術専門学校（4/3（月））、名古屋文理大学短期大学部（7/5（水））で実施（参加者総数約130人） ③大野木学区はじめ3学区で実施（参加者総数約70人） ④「環境デーなごや2023」地域環境イベント（6/11（日））、イオンタウン名西SDGsイベント（9/18（月））、西区民おまつり広場（11/3（金））

基 本 施 策	I-4 衛生的で安心・安全な暮らしを確保します
施策の方向性	食中毒や感染症等に対応できるよう、平時から医療機関や介護事業所等と連携・情報共有し、顔の見える関係作りを進めます。
事 業 名	医療・介護ネットワーク体制の構築 特性
事 業 概 要	①区内の医療や介護の関係者間で情報共有できる仕組みを整備し、定期的な情報発信を行います。 ②保健センターにおいて、区内の高齢者入所施設職員を対象に、感染症対策、食中毒対策等の講習と実技指導を行うとともに、高齢者入所施設を訪問し、現場において感染症対策、食中毒対策などの施設の困りごとに対し相談に応じます。  高齢者入所施設向け施設訪問型相談活動
事 業 の スケジュールと 目 標	①原則週1回の情報発信 ②集合型研修（上・下半期で各1回）及び施設訪問型相談（随時）を30施設（うち10施設はこれまで未実施の施設）で実施
昨 年 度 の 実 施 状 況	①週1回の情報発信 ②集合型研修（4月、11月）及び施設訪問型相談（5月、8月、9月）により、22施設に対して講習を実施

基 本 施 策	I-4 衛生的で安心・安全な暮らしを確保します
施策の方向性	食中毒の防止のため、継続的に食中毒予防等の情報発信と食品関係事業者への効果的な監視指導に取り組みます。
事 業 名	食中毒防止のための啓発・監視指導
事 業 概 要	食中毒が発生しやすい夏場等に、商業施設において西区食品衛生協会と協働で食中毒防止キャンペーンを実施し、啓発を行います。  商業施設での食中毒防止啓発
事 業 の スケジュールと 目 標	夏場（８月）、冬場（１１月）に食中毒防止キャンペーンを年間合計５００名に対して実施
昨 年 度 の 実 施 状 況	８月及び１１月の食中毒防止キャンペーンにおいて、合計４４０名に啓発を実施

まちの姿Ⅱ 誰もがいきいきと暮らし、支え合うまち

○ 将来ビジョンに掲げる成果指標の進捗状況

成果指標	令和5年度 現状値	令和10年度 目標値
Ⅱ-1 高齢者の元気に暮らしを支えます		
困った時に相談できる人が身近にいる高齢者の割合	60.4%	70%
フレイル予防教室を開催した学区数	4学区	全19学区
Ⅱ-2 障害者の暮らしや自立を支援します		
障害者の行事への参加や授産製品を購入したことがある人の割合	30.1%	40%
も～やっこ市場参加団体の出店回数の合計	526回/年	550回/年
Ⅱ-3 安心して親になり子育てできる環境をつくれます		
子育てに関する行事に参加したことがある人の割合	36.0%	50%
にしっこひろば“もこもこ”の参加者数	8,767人/年	12,600人/年
子育て世帯における“子育て支援情報ほかほか”（冊子・アプリ等）の利用率	49.7%	70%
Ⅱ-4 子どもの健やかな成長を応援します		
子どものお手本となる行動をとっている人の割合	92.3%	90%
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」（いちはやく）の認知度	23.7%	30%
子ども食堂の参加者数	4,790人/年	5,200人/年
Ⅱ-5 文化活動や健康増進活動を応援します		
文化芸術やスポーツ等の健康づくりに取り組んでいる人の割合	44.0%	50%
区主催の文化及びスポーツ事業への参加者数	3,665人/年	4,000人/年
「食の大使」から講話等を受けた高校生の人数	77人/年	200人 (5か年合計)

○ 令和6年度に実施する事業

基本施策	Ⅱ-1 高齢者の元氣な暮らしを支えます
施策の方向性	高齢者の健康寿命をのばし、活力ある暮らしの継続を地域ぐるみで支援します。
事業名	フレイル予防教室
事業概要	フレイル予防に関する講座や教室を開催します。フレイルとはどんな状態か啓発を行うとともに、フレイル予防のために、普段から注意していただきたい運動・栄養・口腔等についてのポイントをお伝えします。  フレイル予防教室
事業のスケジュールと目標	年間を通して、学区と調整の上、未実施の3～4学区で実施
昨年度の実施状況	幅下学区、稻生学区、大野木学区、山田学区で実施（参加者総数100名）

基本施策	Ⅱ-1 高齢者の元氣な暮らしを支えます
施策の方向性	高齢者が孤立することのないように地域の見守り活動を支援します。
事業名	も～やっこ・あんしんボタン（救急医療情報キット）事業 自主
事業概要	緊急時の適切な対応につなげるために、65歳以上のひとり暮らし高齢者等へ、本人の医療情報等を記入するシートとそれを入れるボタンを配布します。配布にあたっては高齢者の見守り活動を行っている民生委員と連携し、ボタン配布を通して対象高齢者との関係づくりに役立ててもらいます。  も～やっこ・あんしんボタン
事業のスケジュールと目標	年間を通し、民生委員を通じてボタンを600本配布
昨年度の実施状況	9月に行われる高齢者世帯実態把握調査を中心に高齢者497名に配布

基 本 施 策	Ⅱ-1 高齢者の元氣な暮らしを支えます
施策の方向性	認知症の理解を広げるとともに、認知症当事者とその家族を支える取り組みを進めます。
事 業 名	認知症理解促進 自主
事 業 概 要	①2/10～3/9の「西区おもいやりのまち宣言推進月間」に、認知症を正しく理解していただけるようなイベントや展示等を実施します。 ②認知症当事者同士、家族同士で話ができる居場所「おれんじドアも～やっこなごや」を継続し、参加者の思いに寄り添った丁寧な運営を関係機関・支援者とともに進めます。
事 業 の スケジュールと 目 標	①2/10(月)～3/9(日) 「西区おもいやりのまち宣言推進月間」の取り組みを実施 ②毎月第3土曜日 「おれんじドアも～やっこなごや」を毎月開催
昨 年 度 の 実 施 状 況	①【イベント】2/23(金) 映画上映会・認知症講演会を開催 【展 示】2/10(土)～3/9(土) 区内各所でパネル展示、ポスター掲出等実施 ②毎月第3土曜日 「おれんじドアも～やっこなごや」を開催(12回開催) (参加者数:認知症当事者のべ54人、家族のべ82人)



おれんじドアも～やっこなごや

基 本 施 策	Ⅱ-2 障害者の暮らしや自立を支援します
施策の方向性	障害者・地域・福祉事業者が交流する機会をつくり、理解と支援を促進します。
事 業 名	フレンド・ふくし・フェスティバル 自主
事 業 概 要	障害のある方もない方も一緒に参加できるイベントを、自立支援連絡協議会と協力して企画・開催し、地域での交流の輪を広げ、障害に対する理解を深めることによって、障害者の自立と社会参加の推進をはかります。
事 業 の スケジュールと 目 標	12/3(火)～12/9(月)の障害者週間ごろに開催
昨 年 度 の 実 施 状 況	12/2(土)イオンタウン名西にて開催(参加者数約450名)



フレンド・ふくし・フェスティバル

基 本 施 策	Ⅱ-2 障害者の暮らしや自立を支援します
施策の方向性	地域において自立した生活ができるよう障害者の生活と就労を支援します。
事 業 名	も～やっこ市場
事 業 概 要	障害者が地域において自立した生活ができるよう、自立支援連絡協議会の企画・運営により、区役所も～やっこ広場や区内の商業施設等での授産製品の販売（も～やっこ市場）を中心に障害者の特性に応じた就労支援を進め、障害者の就労を促進します。  も～やっこ市場（西区役所）
事 業 の スケジュールと 目 標	年間を通して区役所・支所・イオンタウン名西にて500回程度
昨 年 度 の 実 施 状 況	526回/年

基 本 施 策	Ⅱ-3 安心して親になり子育てできる環境をつくります
施策の方向性	関係機関が集まる子育て支援会議を活用して、子育てに関する情報交換や悩みを共有できる場をつくり、保護者同士のネットワークづくりを支援します。
事 業 名	にしっこひろば “もこもこ”
事 業 概 要	枇杷島スポーツセンター・西児童館・山田支所の3か所で毎週開催を基本とし、未就園児の親子が気軽に集まれる居場所づくりや仲間づくりを推進します。保育士や保健師等に気軽に子育ての相談をすることにより、子育ての負担感の軽減につなげます。  にしっこひろば “もこもこ”
事 業 の スケジュールと 目 標	週3回（月曜日：山田支所、水曜日：枇杷島スポーツセンター、金曜日：西児童館）開催。3か所合計で年間110回程度、参加者数10,000人を目標に開催予定。
昨 年 度 の 実 施 状 況	3か所合計107回開催 参加者数8,767人/年

基 本 施 策	Ⅱ-3 安心して親になり子育てできる環境をつくります		
施策の方向性	各種広報媒体の有効活用によって、子育て情報を発信します。		
事 業 名	子育て支援情報“ぽかぽか” 自主 特性		
事 業 概 要	子育てサロン等の未就園児を連れて気軽に遊びに行ける場所の情報や、育児に関する相談先等を掲載した情報誌“ぽかぽか”を子育て支援会議の企画・編集により発行します。 より多くの方に情報をお届けするため、子育て支援アプリを活用した情報発信に取り組みます。  子育て情報誌“ぽかぽか”		
事 業 の スケジュールと 目 標	①「ぽかぽかモバイル」	10月	配信開始
	②子育て情報誌「ぽかぽか」	11月	3,000部発行
	③多言語電子ブック「ぽかぽか」	11月	配信開始
昨 年 度 の 実 施 状 況	① —		
	②子育て情報誌「ぽかぽか」	11月	3,000部発行
	③多言語電子ブック「ぽかぽか」	11月	配信開始

基本施策	Ⅱ-3 安心して親になり子育てできる環境をつくります				
施策の方向性	妊娠から出産、その後の子育てに至るまで、連続した支援を実施します。				
事業名	子どもの成長に応じた段階別の子育て支援				
事業概要	①妊娠期からの支援として、新しく赤ちゃんを迎える方を対象に「ニューファミリーセミナー」を開催し、家族が協力して健やかに育児ができるように支援します。 ②出産後は、月齢にあわせた離乳食教室を開催するなど、成長段階に応じた育児支援を行います。  もぐもぐ教室				
事業のスケジュールと目標	年間を通じて実施 <table border="0"> <tr> <td>①ニューファミリーセミナー</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>②離乳食教室</td> <td>20回</td> </tr> </table>	①ニューファミリーセミナー	12回	②離乳食教室	20回
①ニューファミリーセミナー	12回				
②離乳食教室	20回				
昨年度の実施状況	<table border="0"> <tr> <td>①12回（参加者総数313名）</td> <td>②20回（参加者総数143名）</td> </tr> </table>	①12回（参加者総数313名）	②20回（参加者総数143名）		
①12回（参加者総数313名）	②20回（参加者総数143名）				

基 本 施 策	Ⅱ-4 子どもの健やかな成長を応援します
施策の方向性	地域や企業との連携によって、地域全体で子どもを見守る活動を推進します。
事 業 名	子どものための居場所づくり事業
事 業 概 要	子どもたちが安心して過ごし、自己肯定感を高められる居場所づくりを推進することにより、地域における子どもたちの見守りにつなげます。子ども会や子ども食堂等の地域での居場所に加え、より多様な子どもとの結び付きをつくるため新たな居場所づくりを検討します。  子ども食堂
事 業 の スケジュールと 目 標	・ 子ども会や子ども食堂の活動支援・広報 ・ 新たな居場所づくりの調査・検討 目標：子ども食堂の参加者数 4, 900人
昨 年 度 の 実 施 状 況	【子ども会】ソフトボール大会、綱引き大会（参加者総数232名） 【学区子育てサロン】12カ所155回開催 【子ども食堂】9か所108回開催（参加者総数約4, 790人）

基 本 施 策	Ⅱ-4 子どもの健やかな成長を応援します
施策の方向性	子どもが様々なことに興味を持つことにより、夢や希望を持ち、前向きに成長できるよう応援します。
事 業 名	明るい選挙啓発ポスター絵画教室
事 業 概 要	将来の有権者である子どもたちに選挙を身近に感じてもらうとともに、講師となる名古屋市立大学芸術工学部の学生や児童の保護者にも選挙・政治を子どもたちと一緒に考えるきっかけにしてもらいます。 当日は、絵画教室のほかに職員による選挙の話、模擬投票も行います。  明るい選挙啓発ポスター絵画教室
事 業 の スケジュールと 目 標	夏休み期間に連続した2日間での実施
昨 年 度 の 実 施 状 況	8/7（月）、8/8（火）（参加者総数21名）

基本施策	Ⅱ-4 子どもの健やかな成長を応援します
施策の方向性	子どもが様々なことに興味を持つことにより、夢や希望を持ち、前向きに成長できるよう応援します。
事業名	子ども向け体験教室等の実施 <u>自主</u>
事業概要	夏休みや冬休み期間等に、 ①いけばな体験教室 ②木工体験教室 ③まが玉づくり体験教室 ④こどもふれあいえいが会（夏・冬）を実施し、健全な心を育みます。  木工体験教室
事業のスケジュールと目	①、②、④の夏は夏休み期間中に実施 ③、④の冬は冬休み期間中に実施
昨年度の実施状況	①8/4（金）（参加者数75名） ②7/27（木）（参加者数18名） ③1/5（金）（参加者数14名） ④7/25（火）（参加者数230名）、3/26（火）（参加者数173名） その他、10/7（土）に樹名板づくり体験教室を開催（参加者数10名）

基本施策	Ⅱ-5 文化活動や健康増進活動を応援します
施策の方向性	学びや活躍の機会を通じて、生きがいづくりを支援します。
事業名	文化芸術・スポーツの機会の提供
事業概要	文化芸術活動の促進として、 ①区民美術展 ②いけばな展（春・秋）を開催します。 また、各競技の振興をはかるとともにスポーツの継続実施を促すために、 ③各種スポーツ大会を開催します。  区民美術展
事業のスケジュールと目	①9月に実施（3日間） ②4月、10月に実施（各1日） ③年間を通して実施
昨年度の実施状況	①9/22（金）、23（土）、24（日）（作品数145点） ②4/22（土）、23（日）、10/22（日）（出展数101瓶） ③11種目14大会実施

基 本 施 策	Ⅱ-5 文化活動や健康増進活動を応援します
施策の方向性	身近な地域の歴史・文化を見て体感してもらう機会を提供します。
事 業 名	「歩いて知る西区」の開催 自主
事 業 概 要	楽しみながら、健康づくりに取り組んでいただけるように、区内の歴史的な街並みや名所を歩くイベントを開催します。「歩いて知る西区」をコンセプトとして、区内の様々な地域の文化資源に触れられるように工夫します。  歩いて知る西区
事 業 の スケジュールと 目 標	3月に実施
昨 年 度 の 実 施 状 況	3/3（日）実施（参加者数75名）

基 本 施 策	Ⅱ-5 文化活動や健康増進活動を応援します
施策の方向性	健康づくりのための教室や講座の開催により、知識の普及啓発に努めます。
事 業 名	「食の大使」次世代育成事業
事 業 概 要	西区役所と健康づくりや防災等で包括的に連携する協定を結んでいる名古屋文理短期大学の学生を「食の大使」として、区内の高校生を対象に、基本的な栄養バランスについて講話し、食生活の見直し行動につなげます。  「食の大使」次世代育成事業
事 業 の スケジュールと 目 標	区内の高校と調整の上、通年で実施
昨 年 度 の 実 施 状 況	啓明学館高等学校、西陵高等学校、山田高等学校で実施（参加者総数77名）

まちの姿Ⅲ 魅力・活気にあふれるまち

○ 将来ビジョンに掲げる成果指標の進行状況

※については令和4年実績値

成果指標	令和5年度 現状値	令和10年度 目標値
Ⅲ-1 スポーツにより地域の活性化をはかります		
年1回以上スポーツ大会・イベントへの参加やスポーツを現地で観戦したことがある人の割合	27.0%	40%
トップスポーツチームと連携した取り組みの回数	10回/年	12回/年
Ⅲ-2 地域の魅力発信・観光推進を進めます		
「西区には魅力的資源がある」と答えた人の割合	56.6%	70%
区内主要観光施設の訪問者数	256,613人/年*	337,000人/年
Ⅲ-3 地域活動を活性化します		
地域の活動やイベントに参加したことがある人の割合	65.1%	80%
広報におけるウェブサイト・SNSの導入学区数	6学区	11学区

○ 令和6年度に実施する事業

基本施策	Ⅲ-1 スポーツにより地域の活性化をはかります	
施策の方向性	トップスポーツチームとの連携を通じて、まちを盛り上げます。	
事業名	トップスポーツチームとの連携	
事業概要	スポーツや身近なトップスポーツチームに親しみを持ってもらうとともに応援する機運を高めるため、 ①トップスポーツチームによる子どもたちを対象にしたスポーツ教室 ②西区と包括連携協定を締結したファイティングイーグルス名古屋との連携事業を実施します。	
	 バスケットボール教室	
事業のスケジュールと目標	①6月～9月 (トップスポーツチームのオフシーズン、学校の夏休み等)に実施) ②年間を通して実施	
昨年度の実施状況	①【バスケットボール教室】 6/10(土)(参加者数90名) 【バレーボール教室】 8/1(火)(参加者数59名) ②【キッズチア体験会】 10/14(土)(参加者数37名) 【西区民おまつり広場】 11/3(金) 【西区民デー】 11/4(土)・5(日)、3/23(土) 【オレンジリボンキャンペーン】 11/4(土)・5(日) 等	

基 本 施 策	Ⅲ-1 スポーツにより地域の活性化をはかります
施策の方向性	気軽にできるスポーツを活用し、地域の交流の場を提供します。
事 業 名	スポーツイベントによる地域のふれあいの場の創出 自主
事 業 概 要	区民相互の連帯感を高め、地域の活性化をはかるため、子どもからお年寄りまで、誰もが実施可能なウォーキング大会を開催します。 開催にあたっては、スポーツを「する」、「みる」、「ささえる」という様々な参画を通じて、地域の人々に親しまれるイベントをめざします。
事 業 の スケジュールと 目 標	西区民おまつり広場（11/3（日））と同時開催
昨 年 度 の 実 施 状 況	11/3（金）開催（参加者数 1,298人）



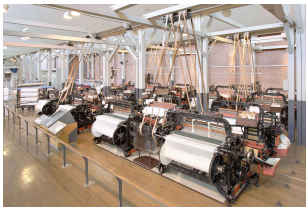
ウォーキング大会

基 本 施 策	Ⅲ-1 スポーツにより地域の活性化をはかります
施策の方向性	地域のスポーツ活動を支援し、スポーツを通じたコミュニケーションで区民間の結びつきを強めます。
事 業 名	ユニバーサルスポーツ普及による地域活性化
事 業 概 要	地域の自発的なスポーツ活動を促し、地域のつながりづくりにつなげるため、 ①ユニバーサルスポーツ用具の貸出 ②スポーツのスポーツ推進委員向けの研修を行い、地域へのユニバーサルスポーツの拡大をはかります。
事 業 の スケジュールと 目 標	①年間を通して実施 ②1月～3月に実施
昨 年 度 の 実 施 状 況	①年間を通して実施 ②1/20（土）（参加者数16名）



ユニバーサルスポーツ研修

基 本 施 策	Ⅲ-2 地域の魅力発信・観光推進を進めます
施策の方向性	西区のものづくりの魅力を効果的に発信します。
事 業 名	「ものづくり文化の道」推進事業 自主
事 業 概 要	西区には、名古屋扇子等を始め、菓子メーカー・問屋の集積、四間道等の歴史資源、さらには陶磁器等の近代産業の発祥地があり、「ものづくり文化」が今日まで受け継がれています。これを「ものづくり文化の道」と呼び、魅力を発信します。  レザークラフト
事 業 の スケジュールと 目 標	11月 西区民おまつり広場での魅力発信（工芸品の販売等） その他に区内大型商業施設での魅力発信（工芸品の販売、体験、実演等）
昨 年 度 の 実 施 状 況	8/26（土） mozoワンダーシティでの魅力発信（参加者数125名） 11/3（金） 西区民おまつり広場での魅力発信

基 本 施 策	Ⅲ-2 地域の魅力発信・観光推進を進めます
施策の方向性	歴史的な地域資源を活用し、地域と共にまちの魅力を戦略的に発信します。
事 業 名	「名古屋・西」の観光推進 特性 新規
事 業 概 要	①西区の地域資源の魅力を活かし区民推薦型のものづくり認証制度を設立します。 ②区の「ものづくり」や「那古野」等の観光をPRする質の高いポスターを制作して、観光案内所等に掲出します。 ③様々な機会を捉えて歴史的な地域資源をPRします。  トヨタ産業技術記念館  円頓寺商店街
事 業 の スケジュールと 目 標	①通年 認証制度に関する情報収集、制度の設立 ②5月～ 撮影、ポスター制作、観光案内所等への掲出 ③通年 各種媒体の活用や各種機関との連携により実施
昨 年 度 の 実 施 状 況	—

基 本 施 策	Ⅲ-2 地域の魅力発信・観光推進を進めます
施策の方向性	区民や地元団体、関連業界等との協働により、西区を盛り上げます。
事 業 名	区の花さくらそういっぱい事業 自主 新規
事 業 概 要	区の花さくらそうを区内に咲かせることで、区民に「区の花」を周知するとともに「区の花」が咲き誇る魅力あるまちをめざします。  さくらそうの種まき
事 業 の スケジュールと 目 標	・ 区役所でさくらそうの苗植え（庄内緑地・福祉課連携） ・ 苗植えされたプランターを区役所・支所等で設置
昨 年 度 の 実 施 状 況	区役所において種からの栽培を試行実施

基 本 施 策	Ⅲ-3 地域活動を活性化します
施策の方向性	地域の主体的な活動の中で生じた課題に対して、解決に向けた取り組みを支援します。
事 業 名	地域コミュニティ活動への支援 自主
事 業 概 要	①コミュニティサポーター制度を活用し、地域活動について地域の特性やニーズに合わせたサポートをします。 ②「コミュニティ交流会」を開催し地域組織の運営方法等を相互に学び合う機会をつくれます。 ③区政協力員協議会等の区役所で開催する会議を一部オンライン会議とし、ＩＣＴに触れる機会を創出することで地域団体におけるＩＣＴ化を促します。  コミュニティ交流会
事 業 の スケジュールと 目 標	①通年、随時実施 ②年 1 回開催 ③区政協力委員協議会定例会 6月、9月、11月、1月で実施
昨 年 度 の 実 施 状 況	①10月以降、随時実施 ②2/28(水) ③区政協力委員協議会定例会 7月、1月で実施

基 本 施 策	Ⅲ-3 地域活動を活性化します
施策の方向性	町内会・自治会活動の周知をはかり、加入を促進します。
事 業 名	町内会・自治会への加入促進 <u>自主</u>
事 業 概 要	①町内会・自治会へ加入することのメリット・必要性を周知することや、加入促進につながった好事例を集め、地域との共有することで加入促進につなげます。 ②町内会・自治会の運営に係る負担感が未加入につながることから、電子回覧板・SNSの効果的な活用等、負担を軽減する方法を地域へ提案します。
事 業 の スケジュールと 目 標	①通年、随時実施（コミュニティサポーター制度の活用） ②広報におけるウェブサイト・SNSの導入学区数1増
昨 年 度 の 実 施 状 況	①、②令和5年10月～、随時実施（コミュニティサポーター制度の活用）



町内会・自治会加入促進チラシ

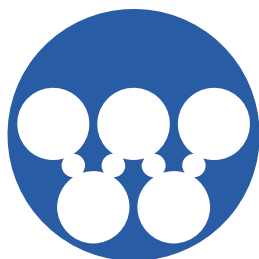
基 本 施 策	Ⅲ-3 地域活動を活性化します
施策の方向性	区民が相互にふれあうことのできる場を提供します。
事 業 名	西区民おまつり広場の開催 <u>自主</u>
事 業 概 要	地域の魅力の再発見と区民相互のふれあいの場として庄内緑地を会場として開催します。開催にあたっては、地域の各種団体と共に企画するとともに、区内の民間団体、事業者にステージ出演・ブース出展をいただき、区全体で盛り上げをはかります。
事 業 の スケジュールと 目 標	11/3（日）開催
昨 年 度 の 実 施 状 況	11/3（金）開催（来場者数2.5万人）



西区民おまつり広場

西 区

区のシンボルマーク



英語の西=WESTの頭文字Wをデザイン化し、丸の連なりで区民の連帯を象徴し、一丸となって豊かな明日をひらくエネルギーを表現したものです。

(昭和63年1月制定)



区の木 やなぎ



日当たりと湿潤を好むやなぎの仲間は、強い生命力で多くの種が山地から平野まで広く分布し、庄内川にも自生します。堀端などには景観木としてシダレヤナギがよく植えられました。

(昭和47年9月制定)

区の花 さくらそう



山野の湿原や原野に群生し、春に淡紅色の花を開く多年草です。さくらそうの仲間の学名はプリムラで、外国産の品種は花色も豊富で冬から春まで長く花壇を彩ります。

(昭和63年1月制定)

区のキャラクター ぷりむらん



西区の花さくらそう(プリムラ)をモチーフに温かく優しい西区をイメージしたキャラクターです。

(令和5年1月誕生)



「も〜やっこ」とは、みんなで仲良く分け合う、という意味の名古屋ことばです。この「も〜やっこ」ということばに「いいことも、困ったことも、みんなで分かち合い、助け合って、西区をより暮らしやすく魅力的なまちにしていきたい」という想いを託し、区政運営のキーワードとしています。

発行・編集

西区役所
区政部企画経理課

〒451-8508 名古屋市西区花の木二丁目18番1号
[電 話] (052)523-4642 FAX(052)522-5069
[Eメール] a5234642@nishi.city.nagoya.lg.jp
[ホームページ] <http://www.city.nagoya.jp/nishi/>



発行年月:令和6年5月